

令和5年（2023年）5月1日

報道機関各位

横須賀市民生局福祉こども部長

令和5年4月1日現在の保育所等利用待機児童数について

- ・ 令和5年4月1日現在の保育所等の待機児童数は、10人となりました。
- ・ 保育所等利用申込児童数（＝入園を申し込んだ児童数）は、1,446人、利用児童数（＝新たに入園した児童数）は、1,154人でした。（資料1）

・ 待機児童数は減少傾向にありましたが、利用申込児童数がコロナ禍前の水準以上に増加したことなどにより、昨年に比べ待機児童数が1人増加しました。（資料2）

・ これまで、0歳から2歳児の利用定員の拡充や、丁寧な利用調整（3次募集まで実施）を行うなど、待機児童解消を目指し、取り組んでまいりました。今後も、保育施設等の整備や保育士の確保に取り組み、保育ニーズの高い地域を中心に利用定員を拡充するなど、待機児童解消に努めてまいります。（資料3）

1 待機児童の状況（資料1）

（1）待機児童数

区分		R 5	R 4	R 5－R 4
①	利用申込児童数等※1	1,446 人	1,303 人	143 人
②	利用児童数	1,154 人	1,085 人	69 人
③	辞退者数	54 人	62 人	△ 8 人
④	保留児童数（①－②－③）	238 人	156 人	82 人
⑤待機児童数にカウントしない児童	求職活動の休止	18 人	23 人	△ 5 人
	私的理由	138 人	52 人	86 人
	育児休業中	51 人	40 人	11 人
	幼稚園等預かり保育※2	10 人	27 人	△17 人
	企業主導型保育事業	11 人	5 人	6 人
⑤	待機児童数（④－⑤）	10 人	9 人	1 人

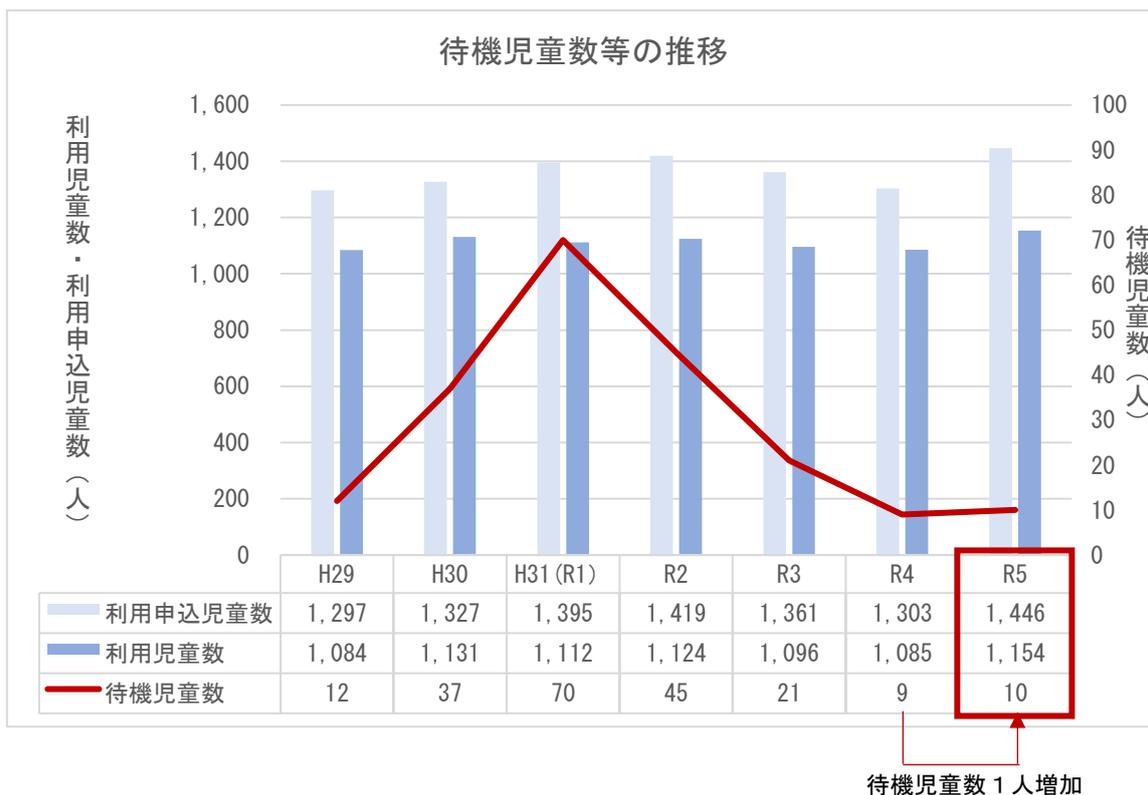
※1 利用申込児童数等には、保育園・認定こども園への入園に際し市に利用申込みをせずに、直接園へ幼稚園等の預かり保育を希望した9人を含む。

※2 幼稚園等預かり保育とは、市から補助を受け幼稚園・認定こども園が提供している、預かり保育事業等のこと。

(2) 待機児童数の推移 (資料2)

近年では、待機児童数は減少傾向にありましたが、令和5年度は、利用申込児童数が新型コロナウイルス感染拡大前の水準以上に増加したことなどにより、昨年より1人増加し、待機児童解消には至りませんでした。

※特に令和4年度は利用申込児童数が減少したことなどにより、待機児童数は、過去最少の9人まで減少していました。



(3) 年齢別・行政センター区域別の待機児童数の状況

本庁・衣笠・浦賀・久里浜地区に待機児童が生じています。

(単位：人)

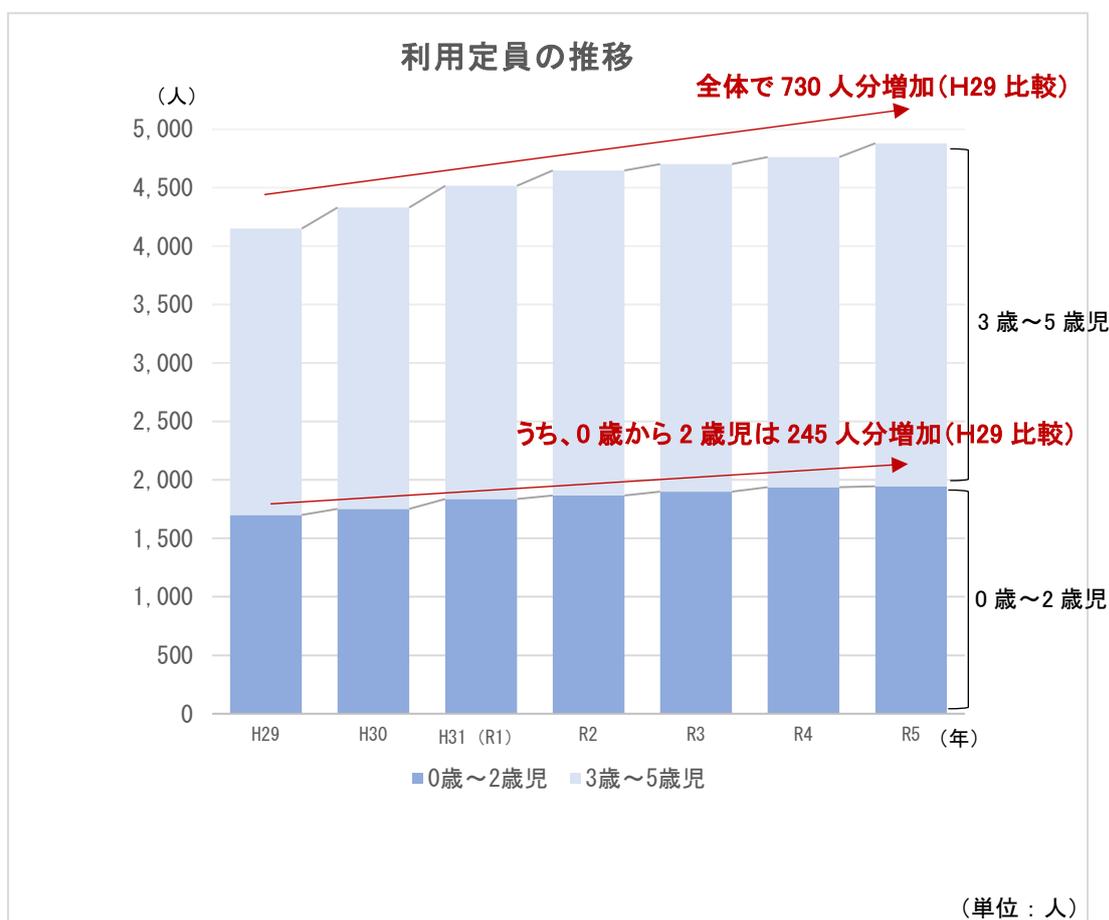
	追 浜	田 浦	逸 見	本 庁	衣 笠	大 津	浦 賀	久里浜	北下浦	西	計
R 5	0	0	0	1	3	0	2	4	0	0	10
1歳児				1	3		1	2			7
2歳児							1	2			3
R 4	0	0	0	3	1	1	0	3	0	1	9
1歳児				1	1			2			4
2歳児				2		1		1		1	5
R 5 - R 4	0	0	0	△ 2	2	△ 1	2	1	0	△ 1	1

2 待機児童対策の取組み（資料3）

（1）利用定員の拡充

令和5年度は、認定こども園への移行などにより利用定員を前年より拡充しました。引き続き、地域の状況を踏まえ、特に保育ニーズの高い0歳から2歳児の利用定員の拡充に取り組んでまいります。

	令和4年度	令和5年度
0歳～2歳児	1,939人	→ 1,946人（7人増）
0歳～5歳児	4,763人	→ 4,881人（118人増）



	H29	H30	H31 (R1)	R2	R3	R4	R5
0歳～2歳児	1,701	1,752	1,837	1,867	1,901	1,939	1,946
3歳～5歳児	2,450	2,578	2,680	2,780	2,801	2,824	2,935
全体 (0歳～5歳児)	4,151	4,330	4,517	4,647	4,702	4,763	4,881

(2) 丁寧な利用調整・相談支援

利用を希望する一人でも多くの方が入園できるよう、きめ細やかな相談支援を行っています。また、内定後の辞退や空きが出た保育所等について2次・3次募集を行い、入園の調整を丁寧に行っています。

(3) 認定こども園移行のための工事費助成を通じた利用定員の拡充

認定こども園に移行するため、園舎建替工事費の一部を助成し、待機児童がある地域で定員拡充を図ります。

令和5年度は、3園に工事費助成を行う予定です。(予算額 567,713千円)

(令和6年度移行予定2園、令和7年度移行予定1園)

(4) 保育士等の確保等

- ・引き続き、国の「処遇改善等加算Ⅱ」に併せて経験年数7年以上のすべての保育士等に月額4万円の処遇改善を実施します。
- ・保育士用の宿舍を借り上げる際に必要な経費の助成を行います。
- ・保育士確保のために、学生や潜在保育士を対象に就職セミナーや相談会を開催します。

事務担当

福祉こども部子育て支援課 有川

直通 046-822-9001